

2022 春闘速報

石狩地域2022春季生活闘争闘争委員会

2022年 5月10日発 第13号 発行責任者 吉田賢一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

未解決組合の賃金交渉を促進し早期決着を！

～2022春季生活闘争 第5回回答集計について～

連合本部は、5月6日（金）時点で取りまとめた賃上げ状況の第5回回答集計結果を発表しました。

- 月例賃金改善（定昇維持含む）を要求した、4,655 組合中 3,330 組合が妥結済み。うち賃金改善分を獲得した組合は 1,532 組合・46.0%で、2014 闘争以降最も高い水準を維持している。
- 平均賃金方式で回答を引き出した組合の加重平均は 6,160 円・2.10%（昨年同時期 813 円増・0.29 ポイント増）で、うち 300 人未満中小組合の加重平均は 4,997 円・2.02%（同 559 円増・0.25 ポイント増）となった。
賃上げ分が明確に分かる組合の賃上げ分は 1,848 円・0.62%で、前回集計の水準を維持しており、またすべての規模区分で昨年同時期を上回った。うち中小組合は 1,757 円・0.71%となり、額・率とも賃上げ分の集計を開始した 2015 闘争以降で最も高い。
- 有期・短時間・契約等労働者の賃上げ額は、加重平均で時給 24.54 円（同 2.66 円増）・月給 5,076 円（同 634 円増）、引上げ率は概算でそれぞれ 2.39%・2.33%となり、一般組合員（平均賃金方式）を上回っている。
- すべての労働者の立場にたった「働き方」の改善やジェンダー平等・多様性の推進に向けて数多くの取り組みがなされているが、とりわけ勤務間インターバル制度の導入／向上、均等・均衡待遇実現、60 歳以降の処遇のあり方への対応、男性の育児休業取得促進は昨年同時期を超える要求／回答・妥結件数となっている。

連合北海道は、5月6日（金）時点で取りまとめた賃上げ状況の集計結果は以下のとおりです。

- 集計可能組合 118 組合・36,729 人における回答妥結額（加重平均）は、5,447 円・2.06%（同 5 円減・0.03 ポイント減）となった。
- 前回集計以降 25 組合が妥結した 300 人未満では、昨年同時期比で 1,188 円増・0.50%増となった。
- 時間給労働者の妥結組合数は 16 組合で引上げ額は加重平均で 24.42 円、引上げ率は 2.50%、平均時給（加重平均）は 1,000.42 円となった。

【組合規模別賃上げ状況 2022年 5月 6日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均妥結額 (定昇・ベア込み)	昨年実績額 (定昇・ベア込み)	昨年比
300人未満	93 組合	9,414 名	4,531 円 (2.01%)	3,413 円 (1.51%)	1,188 円
300人以上	25 組合	27,315 名	5,736 円 (2.07%)	5,979 円 (2.15%)	▲243 円
計	118 組合	36,729 名	5,447 円 (2.06%)	5,452 円 (2.03%)	▲5 円

◎要求・回答・妥結情報を石狩地域 2022 春季生活闘争闘争委員会までお知らせください。
担当：光崎・田中（TEL：011-210-1212 FAX：011-210-1213）